

国見町で生まれた赤ちゃんです！



まつうら ゆいさ  
松浦 結咲 ちゃん  
(R6.10.15生)



あさの けいじゅ  
浅野 恵寿 くん  
(R6.11.6生)

### 【名前の由来】

人との出会いや縁を大切に、周囲の人を笑顔にするような明るく朗らかな人になってほしい。

### 【ご家族からのメッセージ】

生まれてきてくれてありがとう！大きくなってお姉ちゃんと一緒に遊ぶ姿が楽しみです。元気いっぱいすくすく育ってね！

### 【名前の由来】

人生においてさまざまな恵みがありますように。生まれてから大人になるまでに色々な方からお祝いを受けるでしょう。大人になったら人の幸せを祝うことのできる人になってほしい。

### 【ご家族からのメッセージ】

お父さん、お母さんのもとに生まれてきてくれてありがとう。これから色々なことがあると思うけど、一緒に成長していきましょう。恵寿らしく育ってね♡

## 子育てインフォメーション

### 5歳児健診

- 日 時 4月8日(火) 午後1時45分～午後3時30分ごろ
- 受 付 午後1時15分～午後1時30分
- 会 場 森江野町民センター
- 対象者 令和2年1月1日から令和2年3月31日生まれ

### ニコニコ相談会

- 日 時 4月16日(火) 午前10時～午前11時30分
- 会 場 子育て支援センター(藤田保育所内)
- 対象者 国見町在住の妊婦、国見町在住の乳児及び保護者
- 持ち物 母子健康手帳、子どもの飲み物
- 申込み 前日までに福祉課子育て支援係または藤田保育所(☎585-2374)へ連絡

### ももさぼLINE相談

保健師、助産師、管理栄養士などの専門職員がどんな些細なことでもお答えします！お気軽にご相談ください。

受付 月曜日から金曜日  
午前9時から午後5時



相談はコチラ！

### ももさぼ相談ルーム

妊娠中のことや育児のことなど、保健師や子ども家庭支援員などと気軽にお話できる部屋を役場庁舎に完備しています。気軽にご相談ください。

利用可能時間 月曜日から金曜日  
午前8時30分から午後5時15分  
(利用の際は、福祉課子育て支援係にお声かけください)



子育て情報  
をお届け！

今月の対象は

出産まで 新生児 乳幼児 小・中学生

☎ 国見町子ども家庭センター (福祉課子育て支援係内) ☎ 585-2179

## 自己肯定感を育もう！～幸せな気持ちで生きていくために～

自分に対して肯定する気持ちが高いことは、子どもの成長にとっても大切なことです。自分を肯定する気持ちがあれば、最初は失敗しても「頑張ればできるようになる」と自分を信じ、苦手なことや困難なことにも前向きに取り組んでいくことができます。その積み重ねによって子どもは大きく成長していきます。



### 自己肯定感を高めるには？

子どもの自己肯定感は、さまざまな要因で育まれます。なかでも大きな影響を与えるのが「家族との接し方」です。「手をつなぐ」「さする」「抱きしめる」「目を合わせる」「感謝を伝える」など、家族とのふれあいが安心感・信頼感・自己肯定感を向上させます。子どもと接する際の自己肯定感を高める3つの声かけを紹介します。

### 自己肯定感を高める声かけ

#### 1 前向きな言葉をかけましょう

子どもが何か失敗しても、前向きな言葉をかけましょう。前向きな言葉が、失敗しても受け入れてもらえると安心し、「自分は大切な存在なんだ」と気づくことができるようになります。

例 コップの水をこぼした

声かけ こぼれたら拭けば大丈夫。  
次はどうすればいいかな？

子の  
気持ち 失敗しちゃったけど、  
次はこうしてみよう！



#### 2 工夫や頑張りをほめましょう

頑張ったことに対し、褒められると自信がつき、「もっとやってみよう」と意欲的になります。さらに他者への信頼感も高まり、周りの人に対しても優しい気持ちになり、思いやりを持てるようになります。

例 昨日よりごはんを食べた

声かけ 昨日よりごはん食べられたね！  
すごいね！

子の  
気持ち ごはんを食べたらほめられた。  
次はもっと食べてみよう！



#### 3 他人と比べずに、成長したところをほめましょう

子どもの成長ペースは個人で大きく異なります。他の人と比べるのではなく、スモールステップで成功体験を増やし、その成長を認めてあげましょう。

例 泣かずに待っていた

声かけ 泣かないで待ってたんだね！偉かったよ！  
(〇〇ちゃんはできなかったけど)などは言わない。  
※比べられると、子ども自身も他人の評価が気になってしまいます。

子の  
気持ち 泣かずに待っていたらほめられた。  
泣かないで待っててよかったんだ。

### 最後に

基本は、「子どものありのままを信じて受け入れること」です。家族が常に子どもの味方であること、そして大切に思っていると伝えることがなにより大事です。日ごろから自己肯定感が高まるような言葉かけを意識しましょう。